



伊豆市

議会だより

No.73

2022.8.1発行

発行 伊豆市議会 <http://www.city.izu.shizuoka.jp>

編集 議会広報委員会

〒410-2413 静岡県伊豆市小立野38-2

TEL 0558-72-9906

暑中お見舞いの申し上げます

旭 滝 (大平)

目次

- 6月定例会 2
- 市政を問う 6
- 議会モニター・「みんなで語る会」の開催 10
- 議会広報より報告・アンケート募集・編集後記 12



議会ホームページへ

令和4年6月定例会で、議会は次の議案を全会一致で可決・承認しました。

	件 名
報告・承認	専決処分の報告について（物損事故に伴う損害賠償の額の決定）
	令和3年度伊豆市一般会計予算の繰越明許費の報告について
	令和3年度伊豆市水道事業会計予算の繰越しの報告について
	令和3年度伊豆市下水道事業会計予算の繰越しの報告について
	専決処分の報告及びその承認について（伊豆市税条例及び伊豆市税条例の一部を改正する条例の一部改正）
予算	令和4年度伊豆市一般会計補正予算（第1回） ※6月3日に採決
	令和4年度伊豆市一般会計補正予算（第2回）
財産	財産の取得について（（仮称）日向公園用地）
	財産の取得について（消防ポンプ自動車）
条例	伊豆市修善寺温泉駐車場条例の一部改正について
	伊豆市しろばんばの里公園条例の制定について
	伊豆市国民健康保険税条例の一部改正について
	伊豆市介護保険条例の一部改正について
規約	伊豆市沼津市衛生施設組合規約の一部を変更する規約について
その他	市道路線の廃止について

令和4年伊豆市議会6月定例会

会期：令和4年6月3日（金）～6月28日（火） 26日間

会場：伊豆市役所本庁2階 議場・委員会室

◆会期日程

日 付	会 議	摘 要
6月3日（金）	本会議（初日）	議案の上程・報告・一部採決
7日（火）	本会議（2日目）	一般質問（1日目）
8日（水）	本会議（3日目）	一般質問（2日目）
9日（木）	委員会	議会運営委員会
14日（火）	本会議（4日目）	議案質疑・委員会付託
16日（木）	委員会	常任委員会（総務経済委員会）
17日（金）	委員会	常任委員会（教育厚生委員会）
28日（火）	本会議（最終日）	各常任委員長報告 質疑・討論・採決



要チェック議案



- ①一般会計補正予算 〔第1回 1億2,251万8,000円 第2回 3億1,898万2,000円〕
- ②財産の取得
- ③条例の制定・一部改正および規約変更
- ④市道路線の廃止

一般会計補正予算（第1回・第2回）

主な増額は、総務費、民生費、農林水産業費、予備費

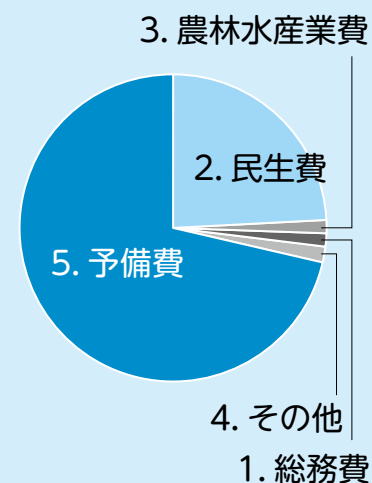
※1万円以下は切り捨て

- 総務費：企画費＋電子計算費【652万円】
（ふるさと納税システム導入／伊豆総合高校 土肥 分校 下宿運営補助金）
（DX推進本部＊CIO補佐官任用に係る費用）
- 民生費：社会福祉総務費／児童措置費【1億2,251万円】
※『コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策』に盛り込まれた、低所得の子育て世帯に対する給付金事業と住民税非課税世帯等に対する給付金事業
- 農林水産業費：林業振興費【800万円】
（森林環境譲与税活用事業）
- その他
消防費＋教育費＋諸支出金【200万円＋300万円＋300万円】
（災害対策費／小・中・義務教育学校管理費基金費）
- 予備費：新型コロナウイルス感染症対応【3億6,200万円】

＊CIO：情報統括役員

※予備費：3ページ「議員の視点から」参照

補正予算（増額）比率



議員の視点から（議案質疑）

一般会計補正予算（第2回）

Q 情報化推進事業費として、CIO補佐官報酬90万円、費用弁償42万5千円が計上されている。勤務実態などの内容説明を。

A 「DX推進本部」においてCIOとなる副市長を補助する役割を担っていただきます。勤務日数は、月5日程度、今年度の勤務期間は、本年7月から令和5年3月までの9カ月間で、合計45日間勤務を想定しています。

Q 予備費の金額根拠を説明願う。また歳出時は、事前に議会との協議の場を設ける予定は。

A 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の令和3年度に交付決定され、国が令和4年度に繰越した伊豆市への交付限度額2億8百万円と、原油価格・物価高騰対応分として4月末に配分が決まった交付限度額1億5千4百万円です。交付金を活用する施策を実施する

際には、事前に議会に対しお知らせする形で対応したいと考えています。

Q 県立高校の下宿運営費を県ではなく、市が支出する理由について説明を。

A 県立高校への支援という目的はありますが、地域活性化の観点で支援を行うためです。

財産の取得について（仮称）日向公園用地

Q 財産の取得を静岡県土地開発公社から行う理由や、行政上の業務効果は。

A 『用地先行取得制度』を活用し、公共用地取得事務を行うことができる団体は他にありません。土地開発公社は用地取得に関する専門的な知識と、豊富な経験を有しており、公社を活用することで、短期間に円滑かつ着実な用地取得が可能であると考えています。

質 疑

◆総務経済委員会

◆伊豆市しろばんばの里公園条例の制定について

Q 使用料は、市民が使用する場合とそれ以外の区別はあるか。

A 料金について区別はありませんが、第11条で使用料の減免という規定があります。

◆教育厚生委員会

◆伊豆市国民健康保険税条例の一部改正について

Q 過去の減免件数と減免額、減免金額は一般会計で補填するか。

A 令和2年1月以降の総合計で167件、1千8百80万7千8百円、補助金の100%を使っています。例年ですと、災害等臨時特例補助金10分の6、特別調整交付金10分の4を充てています。

条 例

賛成討論

◆浅田 藤一議員

地域に一番欲しいものは何か母親世代にアンケートをとった結果、子どもと遊ぶ公園でした。地域として話し合いを重ね、公園建設を市に要望しました。5月の連休明けには、私たちがつくる公園として、地域住民100名近くが参加し、公園の芝張りを行いました。地域と行政が協力し合い、新しい施設の



しろばんばの里公園

【伊豆市伊豆の国市
廃棄物処理施設組合議会全員協議会】

伊豆市議会からの構成員は、黒須淳美議員、青木靖議員、三田忠男議員、杉山誠議員です。令和5年1月に稼働を予定している廃棄物処理施設の視察を6月1日に行いました。



形の模範例として、活用を進めます。若い世代の願いを重く受け止め、行動に移し、行政のご理解ご協力のもと、夢、希望が実現するすばらしい取組です。

外壁も塗装された
新ごみ処理施設

6/16・17

常任委員会

各常任委員会の議案審査で、審査した質疑や、定例会最終日に行われた討論を掲載します。

※6/16 総務経済委員会

質 疑

◆総務経済委員会

Q 林業振興費の森林現地調査等委託料700万円の委託先と、調査内容は。

A 委託先は入札により、実績のある団体を考えています。調査の内容は、昨年度中伊豆地区の八幡から冷川までの所有者に意向調査を行ないました。今年度は、その地区の現地調査に入る目的で、計上しました。

Q 職員給与に関わる人件費の詳細説明を。

A 3月31日付の退職者と4月1日に新規採用した職員がいます。全体として10名の減、その分の人件費として減りました。

Q 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に向けた具体的な食料支援の内容を。

A コロナに感染されたご家族

◆一般会計補正予算（第2回）◆

質 疑

◆総務経済委員会

Q 林業振興費の森林現地調査等委託料700万円の委託先と、調査内容は。

A 委託先は入札により、実績のある団体を考えています。調査の内容は、昨年度中伊豆地区の八幡から冷川までの所有者に意向調査を行ないました。今年度は、その地区の現地調査に入る目的で、計上しました。

Q 職員給与に関わる人件費の詳細説明を。

A 3月31日付の退職者と4月1日に新規採用した職員がいます。全体として10名の減、その分の人件費として減りました。

Q 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に向けた具体的な食料支援の内容を。

A コロナに感染されたご家族

教育厚生委員会

Q 各学校管理費の中で、新型コロナウイルス対策事業があるが、6月で補正予算を盛り込んだ理由は何か。

A 予算編成の際、コロナの関係も視野に入れて話は進んでいましたが、その段階では活用が見えず、各学校に割り当てた消耗品費の1%をコロナウイルス対策としていました。補助金の活用が視野に入ったため、計上しました。



※食糧支援商品例

賛成討論

◆波多野 靖明議員

予備費の新型コロナウイルス感染症対応の増額は、2年以上苦しめられた生活の中で判明した、伊豆市内の問題改善、それを改善するために何が必要であるのか、市の実情に応じたきめ細かな対応を、デジタル化やDX化と共に、考えていただきたいと思っています。いまだ厳しい財政状況ですが、伊豆市の未来へ健全な財政運営の取り組みを期待しています。

◆杉山 誠議員

補正予算では、森林環境譲与税など、当初予算編成時には確定していなかった補助金などを活用し、必要な予算が計上されています。燃料費高騰等に苦しむ事業者や、生活に困窮する市民を守るため、この交付金を活用し、有効な施策を講じていただきたいと思います。一般会計補正予算は、歳入見込みに基づき、適正な予算が計上されていることを認めます。

* DX化：先端的なデジタル技術の活用を通じ、住民の利便性の向上などを図る取り組み。

質問 中学校再編後の施設活用と備品



飯田 大議員

修善寺・天城・中伊豆中学校は統合され、令和7年4月に新中学校が開校されます。開校スケジュールに従い、日向地区で建設工事が始まっています。一方で公共施設再配置計画の対象である3校の再編成後の、土地、校舎の活用や管理、歴史ある校章、記念品や著名な作詞・作曲家による校歌の保存について、どのような方針でいるか伺います。

答 施設や備品等の取扱いについては、慎重に検討します

総務部長 3校それぞれについて解体、転用、あり方の検討という方向性をお示ししています。

教育部長 仕分けを行い、不要なものについては、各小学校や市の施設での活用、可能であれば地域での活用も考えています。旧校のシンボルについては、新中学校に展示スペースを設け、3校の歴史コーナーとして保存可能なものについては保存します。

その他質問 ○水産業振興事業補助金について



動画はこちら

質問 今の教育現場の課題はどう考えますか



間野 みどり議員

緊急事態宣言やまん延防止など少し和らいだとはいえ、そこにウクライナ問題も加わり、子どもたちの心配や不安は計り知れません。そのような中、教育委員会としては、どのように現状を把握し、それに対する打開策、そして子どもたちのケアも含めて、今後の方向性など考えはありますか。

答 従来の考え方に固執し、子どもたちの学びを止めないよう注意して対応したいと考えます

教育長 新型コロナウイルスに感染した児童生徒からは、後遺症や周囲からの差別、いじめなどを受けたという報告は受けていません。今後も学校と連携し、注意深く見守りたいと考えています。

教育部長 問題点や課題などが確認された場合は、感染者や濃厚接触者が誹謗中傷などの対象になり得ることを教職員が自覚し、児童生徒への指導を継続します。

感染に対する考え方も変わってきていますので、従来の考え方に固執し、子どもたちの学びを止めないよう注意して対応したいと考えます。

その他質問 ○市民の生活について



動画はこちら

質問 県道改良工事を機に修善寺駅前地区活性化を



黒須 淳美議員

「県道伊東修善寺線改良工事に伴う駅前地区のまちづくりの将来像について」と題したタウンミーティングが、4月末に開かれました。ここでは新中学校の通学路整備や、修善寺駅周辺のあり方、修善寺橋架け替えまで、様々な意見や提案が参加者から出されましたが、今後、住民の自発的なまちづくりの動きに市はどのように対応していきますか。

答 「協働」によるまちづくりを進めていければと考えています

総合政策部長 地域のことを一番知っているのは、そこに生活をする住民の皆様です。地域特性を十分に活かしながら、どうすれば地域が生活しやすいか、愛着を持てるかを、皆さんで考えていただくとともに、行政も一緒になって考え、寄り添うことで「協働」によるまちづくりを進めていければと考えています。



動画はこちら

市政を問う

～一般質問～



録画配信へ

6月定例会では、9名の議員が一般質問を行いました。質問と答弁を要約してお知らせします。

QRコードを読み取ると、議員の一般質問の様子を動画で見ることができます。各議員の欄の左下にあるQRコードを読み取ってください。それぞれ一般質問の録画を視聴することができます。



パソコン

伊豆市議会 ライブ中継



からご覧ください。

アンドロイド



Andoroid スマートフォン

QRコードを読み取るアプリをダウンロードしてご利用ください。

アイフォン



iPhone

カメラアプリを起動してQRコードを画面に入れ、読み込みのコードが出たらタップしてご利用ください。

質問 ふるさと納税による自主財源確保を



浅田 藤一議員

ふるさと納税は、補助金や起債などの依存財源に頼る伊豆市にとって税収と並ぶ自主財源確保のための素晴らしい制度です。

返礼品で一番人気のある宿泊券とセットの商品券は考えられますか。また、さらなる寄附金増額のため民間企業の専門人材を確保し、組織の充実を図る考えはありますか。

答 市内事業者の販路拡大や売上げ向上に向けた機運醸成の取り組みを図ります

総合政策部長 6月から市内全域の加盟宿泊施設で利用できるトラベルクーポンを導入しました。また、宿泊施設と地場産品とのセットメニューや、市内どこでも使える商品券の導入に向け、検討を始めているところです。

専門人材について、現在活用には至っていませんが、今後、地域活性化起業者や外部専門家制度などを使い、人材確保と活用を図っていきたいと考えています。

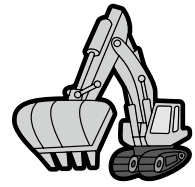


ふるさと納税返礼品の一例



動画はこちら

質問 インフラ整備の課題とその対策は



動画はこちら

建設部長 当市では、民間の処分場で処理しています。受け入れは余裕があるものの、いずれ許容量に至ってしまうなどの課題を抱えています。

農地を用地とする場合には、農地調整といった大きな障壁もでくるため、新たな処分場の確保は関係者との意見交換を通じ、残土処分場の確保に努めたいと考えます。

答 関係者と意見交換を通じ、可能性について検討していきます

新中学校の造成工事が始まりその南側には防災公園も計画されている当市だが、土地利用事業に影響が出ています。土採取、盛土等の法規制に伴い公共事業による残土処理は工事を進めていく上で重い負担となっています。市民や伊豆市内の建設業者さんとの連携により伊豆市で残土処分場を確保すべきだと思いますが如何ですか。



下山 祥一議員

質問 第二次市総合計画等と障害児者施策を問う

その他質問 ○伊豆市の各種計画の作成と進捗管理について
○伊豆市教育大綱等と障害児者施策について



動画はこちら

健康福祉部長 ①社会参加の促進や雇用就労の支援、生活支援とサービスの充実などの施策を策定しています。
②市内の社会福祉法人が、地域住民と連携し取り組んでいます。庁内連携は、福祉と農業の担当部間で、情報共有を図っています。
③障害福祉事業所が作成した作品の展示や、販売を行っています。今後、活動内容の市民への周知や、作品の販売、作品を展示できる場所について、事業所などと連携して活動の広報に取り組みます。

答 共に支え合う地域福祉の推進として位置づけています

伊豆市の行政施策の所感と、重点的に取り組んだ事業について伺います。

①伊豆市総合計画の中での位置づけはいかがですか。②農福連携事業の取り組みと、庁内連携の実際を伺います。③障害児者の文化芸術活動支援の取り組み実績と、今後の方針について伺います。



三田 忠男議員

政務活動費の報告

政務活動費とは、議員の調査研究その他活動に資するため必要な経費の一部を交付するもので、地方自治法に基づき、条例で金額、用途の範囲などを定めています。伊豆市議会では、会派及び会派に所属しない議員に対し、1人当たり月額1万5千円を交付することとし、議員の資質向上のための調査研究や資料購入などに活用しています。また、経費の範囲や用途について透明性の確保に努めるため、各会派及び議員の会計資料（領収書、収支明細等）を公開しています。



R3年度執行状況

令和3年度政務活動費の執行状況

(円)

会派・個人名	所属人数	収入		支出				返還額
		交付金		調査研究費	研修費	資料購入費	事務費	支出計
I Z U未来	11人	1,980,000		20,000	393,637	348,939		762,576
伊豆クラブ	3人	435,000		4,000	4,260	173,350	820	182,430
小川多美子※1		105,000		2,000	9,130	28,600		39,730
杉山武司※2		180,000				264,612		264,612
鈴木正人		180,000			2,130	13,750		15,880
								164,120

※1 R3.11.1 伊豆クラブへ加入し前期分の返還金は支出へ戻し入れ ※2 支出が交付額を上回っている金額は自費

質問 民間宅地開発支援補助金の説明を

その他質問 ○大型事業が集中する今、財政状況の説明を
○運転免許の更新厳格化で、高齢者の移動手段の対応策を



動画はこちら

総合政策部長 総合計画に位置付けた「適正な住宅化の誘導」に適した拠点性の高いエリアを補助金の対象地としました。また、良好な居住環境を創出するための広さとして、一般的な分譲面積より広い200㎡以上を1区画の面積とし、一団の宅地として5区画程度は必要と考え対象面積を1千㎡以上と設定しています。補助金の活用により、人口減少・少子高齢化対策につなげていきたいと考えています。

答 拠点性の高いエリアへの宅地分譲開発を誘導・促進を図ります

民間事業者による宅地開発を促進する目的でこの制度が施行されますが、制定の背景を伺います。対象地を、各地域で拠点化を進めようとする地区や公共施設跡地等と特定し、対象事業を1千㎡以上の新規造成の宅地開発でゆとりある分譲等とした理由と、期待する効果は何ですか。



青木 靖議員

質問 地域の実情に応じた地域づくり協議会の設立単位の再検討を

その他質問 ○新ごみ施設稼働に向けて



動画はこちら

市長 平成の大合併以降、基礎自治体の広域化が進むとともに自治会も広域化し効率化を図らなければ存続できないという危機感も聞かれるようになってきており、自治会の広域化の枠組みは小学校区単位が相応しいと判断し設定させていただいています。

設定できていない学区には、今後、積極的に働きかけを行い、地域と一緒にやって設立に向け取り組んでまいりたいと考えています。

答 設置単位はこれまでお願いし

市内旧小学校区のうち4つの学区においてまだ協議会が設立されていませんが、「概ね小学校区を単位とする」ということに、無理があると感じているのではないのでしょうか。設立単位を再検討することによって、まだ出来ていない地区でも設立準備に向かうのではと思いますが。



小川 多美子議員

質問 ヤングケアラーの早期発見と支援策構築を

その他質問 ○物価高騰から家計・企業を守る取り組み（地方創生臨時交付金の活用）



動画はこちら

答 相談支援窓口を周知し、適切な福祉サービスへの連携に努めます

健康福祉部長 厚生労働省が示した「多機関・多職種連携によるヤングケアラー支援マニュアル」なども参考にしながら、早期発見に努め、適切な福祉サービスへの連携に努めます。

教育部長 児童生徒が気軽に相談できるような環境づくりを心がけます。また、該当する児童生徒が確認された場合は、関係部署と情報共有し、早期対応に努めるとともに、潜在化している可能性もあることに気をつけていきます。

大人に代わって毎日のように家族の世話や家事をするヤングケアラー、家族のために献身する行為自体は尊いもので、否定されるものではありませんが、それが原因で自分の将来に希望が持てず、苦しむようなことがあってはなりません。国では今年度から3年間「集中取り組み期間」としていますが、当市ではどのように取り組めますか。



杉山 誠議員

次世代につなぐ、持続可能な 伊豆市議会形成のために



今年度 開催決定！伊豆市議会「みんなで語る会」

今回のテーマは・・・

年齢・性別・職業などが
限られることなく、



「志のある」さまざまな人が 議員を目指す環境として、...
議員報酬のありかた等を市民の皆さんと一緒に考えます。

【開催日時と会場のご案内】

- 10月 5日(水): 生きいきプラザ 第1・2会議室
- 10月 6日(木): 天城湯ヶ島支所 多目的ホール
- 10月 13日(木): 中伊豆支所 2F 会議室
- 10月 14日(金): 土肥支所 4F 集会室



- * 時間はいずれも「午後 7 時から午後 8 時 30 分」です。
- * お住まいの地区以外の会場への参加も大歓迎です。
- * 駐車場に限りがありますので、乗り合わせなどにご協力ください。
- * ご来場の際は、マスクの着用などの感染症対策にご協力ください。
- * 新型コロナウイルスの感染状況により、開催を見合わせる場合があります。

議員一同、お待ち申し上げております

【お問い合わせ先】 伊豆市議会事務局 ☎0558-72-9906

議会モニター

議会モニター
ホームページ QR



議会モニターのホームページが新設されました。伊豆市ホームページの市政情報から議会を開いていただくと閲覧ができます。

議会モニターとは何だろう？

議会の運営等に関し、市民の意見を反映させ、市民に分かりやすく、円滑で民主的な議会運営を推進するために、伊豆市議会モニターを設置しました。

議会モニターになるには？

伊豆市議会の運営などに関心があり、伊豆市議会議員の選挙権のある方、議会運営や議員の仕事を勉強してみたい方などを公募します。今回は、令和4年10月中旬に、募集する予定です。FMIS や議会だよりで、案内いたします。
※国や地方公共団体の議員（議員だった方も含む。）は応募いただけません。

どんな活動をするのだろう？

毎回必ずではありませんが、議会の傍聴やネット（録画）配信を視聴し、議会運営についての意見や、議会だよりや議会ホームページ等について、意見を提出していただきます。また、議会に関するアンケートの回答、議会報告会への出席、議会モニター会議への出席などがあります。

議会モニターから 寄せられた意見

意見

議会モニターから提出された意見をモニター同士で回覧していただけないでしょうか？将来的に、モニターから出た意見を紹介することにより、市民が議会モニター活動にさらに興味をもってくれるかと思います。

休憩中に流れる映像が毎回同じなので、市内の他の魅力も伝えられるように活用したらどうかと感じています。議会初日は、手元に資料がないとわかりにくいので、今回の一般質問同様に、メールでもよいので、議案が見られるようにした方が理解しやすいです。

一般会計予算の常任委員会での質疑については、質疑の項目が読み上げられただけでした。これでは議員は知っていても市民には各議員がどのように考え質問したのか全く分かりません。

検討結果

提出用紙様式を変更し、意見の公開とモニターへの意見共有の有無の、確認欄を設けます。氏名は公開せず、意見内容をモニター配布し、ホームページに公開します。

ライブ配信の休憩中の映像を変更しました。モニターへは、議案を PDF で提供します。一般質問の発言通告書もライブ配信前にホームページに掲載するようにします。

主だった質疑内容を含めて、報告することとします。本会議会議録と共に概要をホームページに掲載します。

6月

議会広報

伊豆市議会では、市民の皆様にも議会を知っていただき、市の行政に関心を持っていただくため、FMIS の生放送で、議会広報を行っております。6月3日の放送では、永岡議員から定例会のお知らせや報告を行いました。

次回は 8 月末に 9 月定例会のお知らせをします。



アンケート
回答フォーム

◆アンケートを実施します！

より良い議会だよりのために皆様のご感想、お気づきの点などを是非教えてください。

QR コードにてアンケートにお答えいただけます。



※変更となる場合があります。
ご了承ください。

9月定例会の予定	
場所	時間
本庁2階 議場	午前9時30分
9月1日(金) 議案上程	
6日(火) 一般質問	
7日(水) 一般質問	
8日(木) 一般質問	
13日(火) 議会質疑	
30日(火) 委員長報告	
・討論・採決	

議会傍聴・視聴のご案内

本会議はどなたでも傍聴することができますが、現在、感染症対策のため、議場内で傍聴できる人数を25人までに制限しています。

本会議は、インターネットによる生中継と録画配信も行っています。パソコン・スマートフォンのどちらでも視聴できます。ご利用ください。

(傍聴に関するお問合せ)

Tel. **0558-72-9906** (議会事務局)



編集後記

議会だより73号の発刊に際し、6月定例会を受けて議案、一般質問、等々の掲載を中心に編集をいたしました。今号は議会運営委員会での検討の結果、「議会改革推進特別委員会」のみなで語る会開催の件を掲げました。市民の皆様は議会活動や市政について報告するとともに、次世代の議会に向けてご意見やご提言など伺う良い機会になるものと思います。みなで語る会開催の折は市民の皆様、振るってのご参加をお待ちしております。議会だよりに対するご感想、ご提言もいただければ幸いです。よろしくお願いします。

議会広報委員 鈴木 優治

9月定例会・委員会の予定	
場所	時間
本庁2階 議場	午前9時30分
9月15日(木) 連合審査会	
16日(金) 連合審査会	
20日(火) 総務経済委員会	
21日(水) 教育厚生委員会	

ON AIR

令和3年度の
議会報告会

YouTube で配信中

伊豆市議会

検索

12